

SEPTENI

2022年9月期

第2四半期 決算説明会

2022年5月12日

株式会社セプテーニ・ホールディングス

01 2022/9期 2Q累計期間連結決算概要

02 四半期連結決算概要

03 デジタルマーケティング事業

04 メディアプラットフォーム事業

05 業績予想に対する進捗状況

06 補足資料

2016年9月期より、従来の日本基準に替えてIFRSを適用しております

従来の「売上高」は参考情報として任意開示とする一方、IFRSに基づく指標として「収益」を開示しております
デジタルマーケティング事業の大半を占める広告代理販売における収益は、マージン部分のみの純額計上となります

事業の実態をより適切に表現するため、「Non-GAAP営業利益」を任意で開示しております

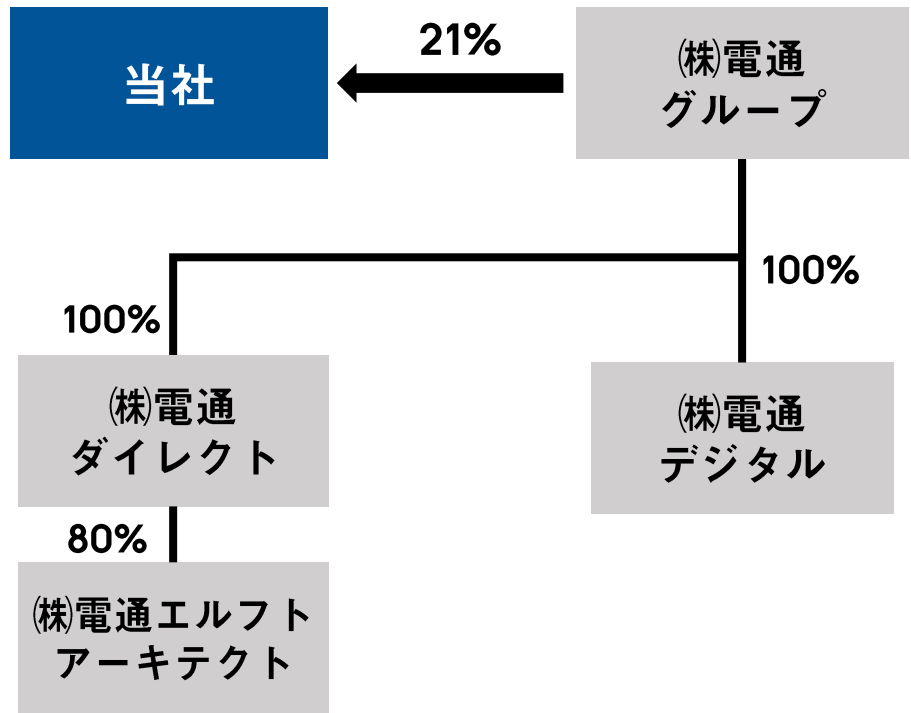
Non-GAAP営業利益とは、IFRSに基づく営業利益から、株式報酬費用、減損損失、固定資産の売却損益等の一時的要因を調整した恒常的な事業の業績を測る利益指標です
本資料の数値は、単位未満を四捨五入して表示しております。

01

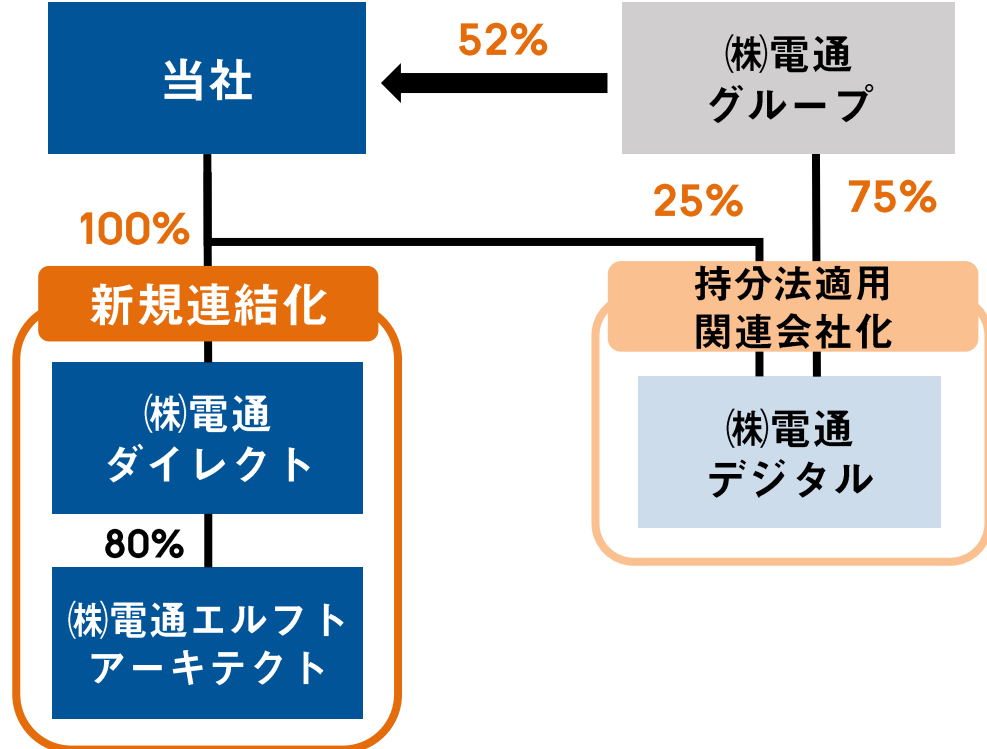
2022/9期 2Q累計期間連結決算概要

電通ダイレクト、電通エルフトアーキテクトの新規連結化により当社業績へ取り込み、電通デジタルの持分法適用関連会社化により持分法投資利益を計上

FY2022/1Qまで



FY2022/2Q以降



各セグメントの成長に新規連結効果も加わり、
前年同期比で増収、大幅増益

連結

収益

14,457百万円 (YoY+**35.8%**)

Non-GAAP
営業利益

3,878百万円 (YoY+**63.0%**)

1株当たり
当期利益 (EPS)

18.57円 (YoY+**6.08円**)

デジタル
マーケ
ティング
事業

オーガニック成長と新規連結、
電通提携の進捗により増収増益

収益 **13,215**百万円 (YoY+**38.1%**) Non-GAAP
営業利益 **5,572**百万円 (YoY+ **40.3%**)

メディア
プラット
フォーム
事業

マンガコンテンツ事業の成長により増収、赤字幅縮小

収益 **1,382**百万円 (YoY+**10.3%**) Non-GAAP
営業利益 **-506**百万円 (YoY 93百万円
赤字縮小)
うち新セグメントへの投資額 -109百万円

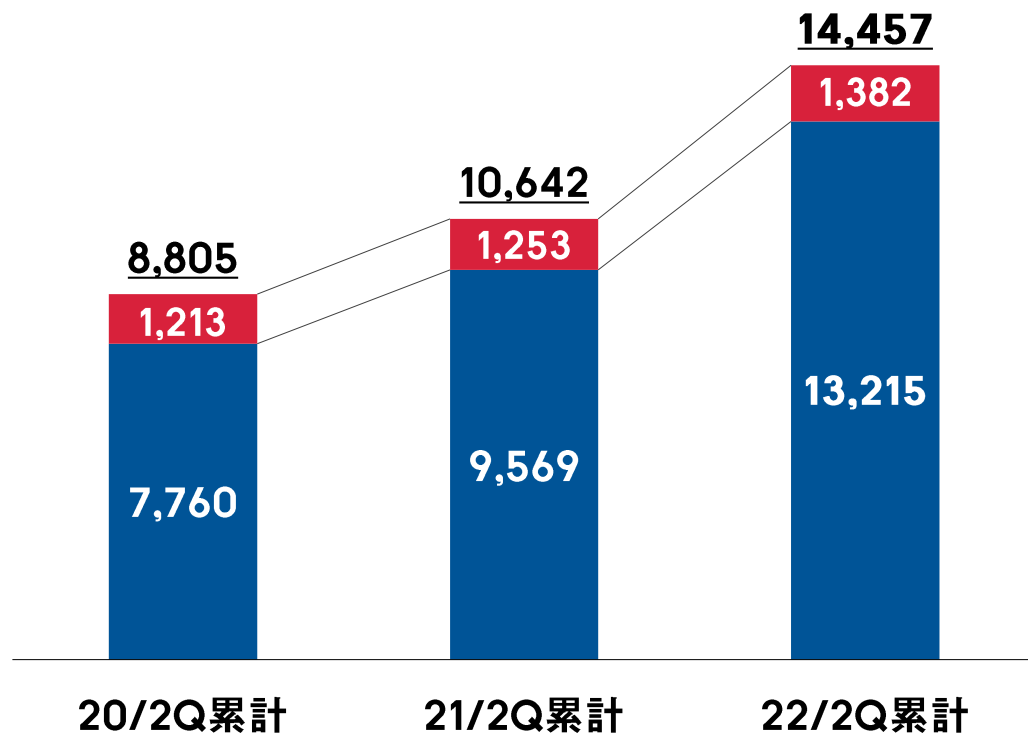
当期利益はオーガニック成長、新規連結効果に加え、
持分法投資利益の増加により約2倍に成長

(単位：百万円)	2022年 9月期 2 Q累計			2021/ 9期 2 Q累計	
	金額	比率	前年同期比	金額	比率
収 益	14,457	100.0%	+35.8%	10,642	100.0%
売上総利益	11,690	80.9%	+34.4%	8,699	81.7%
販売管理費	7,879	54.5%	+22.3%	6,441	60.5%
Non-GAAP営業利益	3,878	26.8%	+63.0%	2,378	22.3%
営業利益	3,663	25.3%	+63.3%	2,244	21.1%
持分法投資利益	589	4.1%	+867.8%	61	0.6%
親会社の所有者に帰属する当期利益	3,084	21.3%	+95.3%	1,580	14.8%
1株当たり四半期利益 (EPS) (円)	18.57	—	+6.08	12.49	—
【参考】売上高	66,946	—	+40.0%	47,810	—

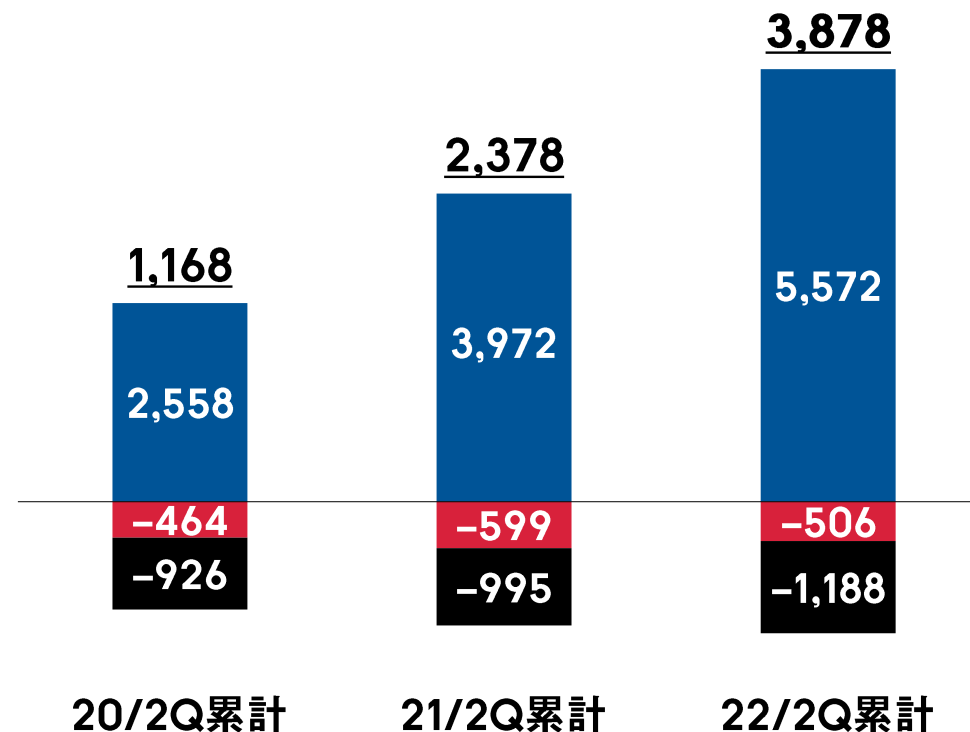
オーガニック成長と新規連結効果により、デジタルマーケティング事業が高成長をけん引

■ デジタルマーケティング ■ メディアプラットフォーム ■ 調整額 (全社費用等) (単位: 百万円)

収益



Non-GAAP営業利益



※セグメント間収益の消去分の記載を省略しているため、各事業収益の合計と連結収益 (下線付数値) は一致しない

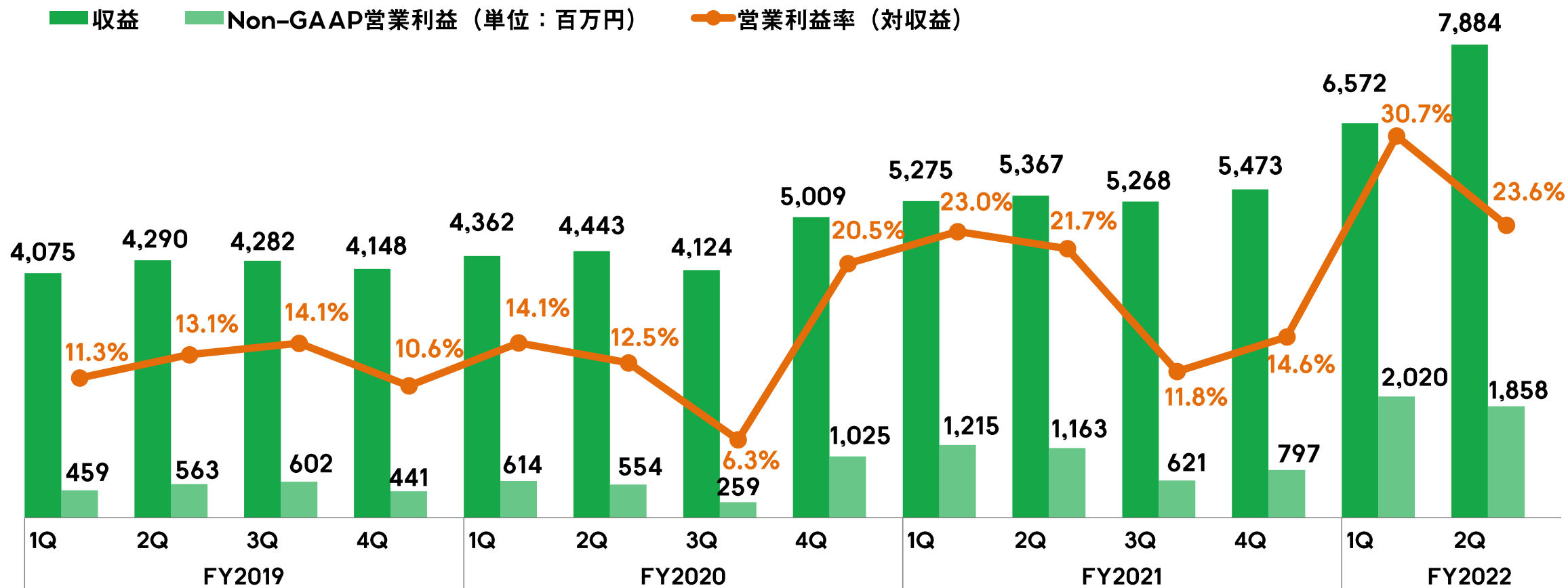
02

四半期連結決算概要

トップラインの成長が費用の増加を上回り、 各利益項目もそれぞれ成長

(単位：百万円)	2022年 9月期 2Q			2021/9期 2Q	
	金額	比率	前年同期比	金額	比率
収 益	7,884	100.0%	+46.9%	5,367	100.0%
売上総利益	6,237	79.1%	+40.9%	4,428	82.5%
販売管理費	4,432	56.2%	+31.1%	3,380	63.0%
Non-GAAP営業利益	1,858	23.6%	+59.7%	1,163	21.7%
営業利益	1,723	21.9%	+65.9%	1,039	19.4%
持分法投資利益	571	7.3%	+2,089.1%	26	0.5%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	1,810	23.0%	+153.2%	715	13.3%
【参考】売上高	36,836	—	+48.6%	24,783	—

収益は過去最高を更新、 Non-GAAP営業利益率はYonYで改善



収益拡大により売上原価は増加傾向

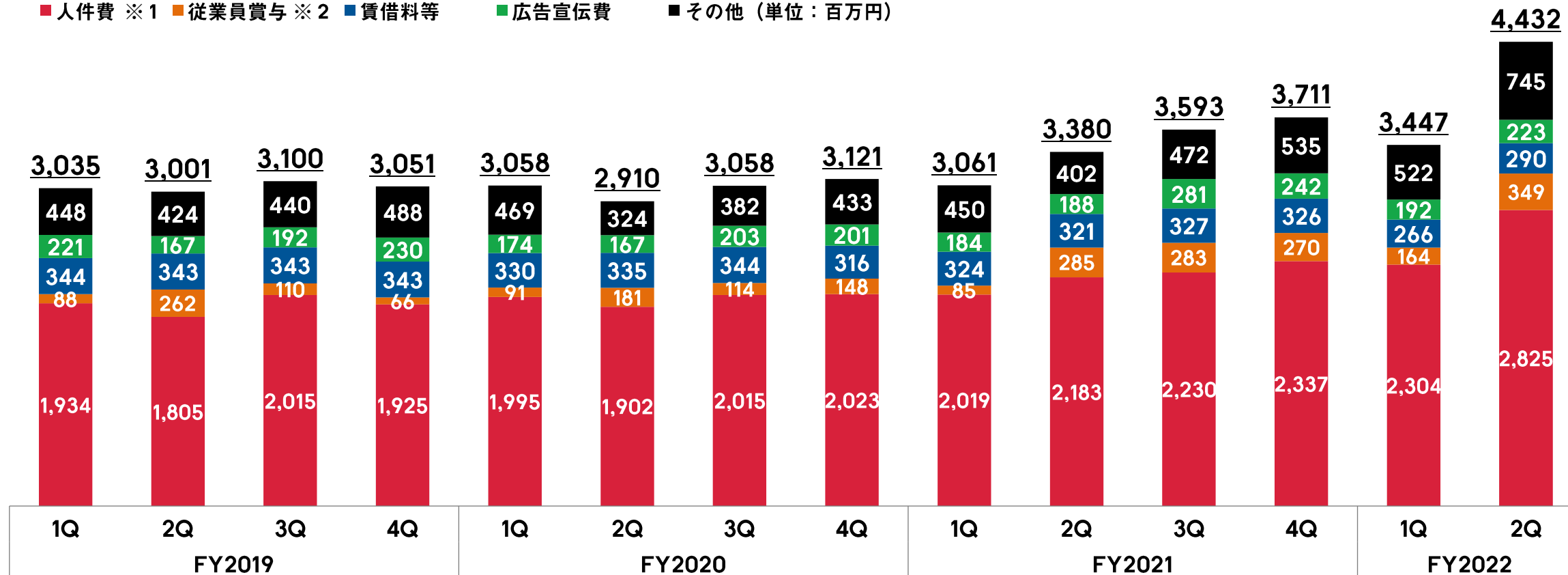
(単位：百万円)	FY2020				FY2021				FY2022		QonQ	YonY
	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q			
売上原価合計	853	810	869	1,005	939	1,076	1,079	1,120	1,647	+47.0%	+75.4%	
人件費	257	268	287	296	321	347	344	364	366	+0.3%	+13.9%	
外注費	131	138	84	240	167	204	244	294	779	+165.1%	+366.8%	
その他	465	404	499	468	451	525	491	462	503	+8.9%	+11.4%	
販管費合計	3,009	3,058	3,121	3,061	3,380	3,593	3,711	3,477	4,432	+28.6%	+31.1%	
人件費 ※1	1,902	2,015	2,023	2,019	2,183	2,230	2,337	2,304	2,825	+22.6%	+29.4%	
従業員賞与 ※2	181	114	148	85	285	283	270	164	349	+112.7%	+22.5%	
賃借料等	335	344	316	324	321	327	326	266	290	+9.4%	-9.6%	
販促費・広告費	167	203	201	184	188	281	242	192	223	+16.1%	+18.2%	
その他	424	382	433	450	402	472	535	522	745	+42.8%	+85.1%	

※1 FY2020/1Q、2QおよびFY2021/2Q以降はNon-GAAP営業利益への調整項目である株式報酬 (BIP信託) を人件費として見積計上 ※2 業績連動賞与の見積も含む

13 連結販管費四半期推移

新規連結効果により人件費、その他経費がともに増加

■ 人件費 ※1 ■ 従業員賞与 ※2 ■ 賃借料等 ■ 広告宣伝費 ■ その他（単位：百万円）



※1 FY2020/1Q、2QおよびFY2021/2Q以降はNon-GAAP営業利益への調整項目である株式報酬（BIP信託）を人件費として見積計上 ※2 業績連動賞与の見積も含む

03

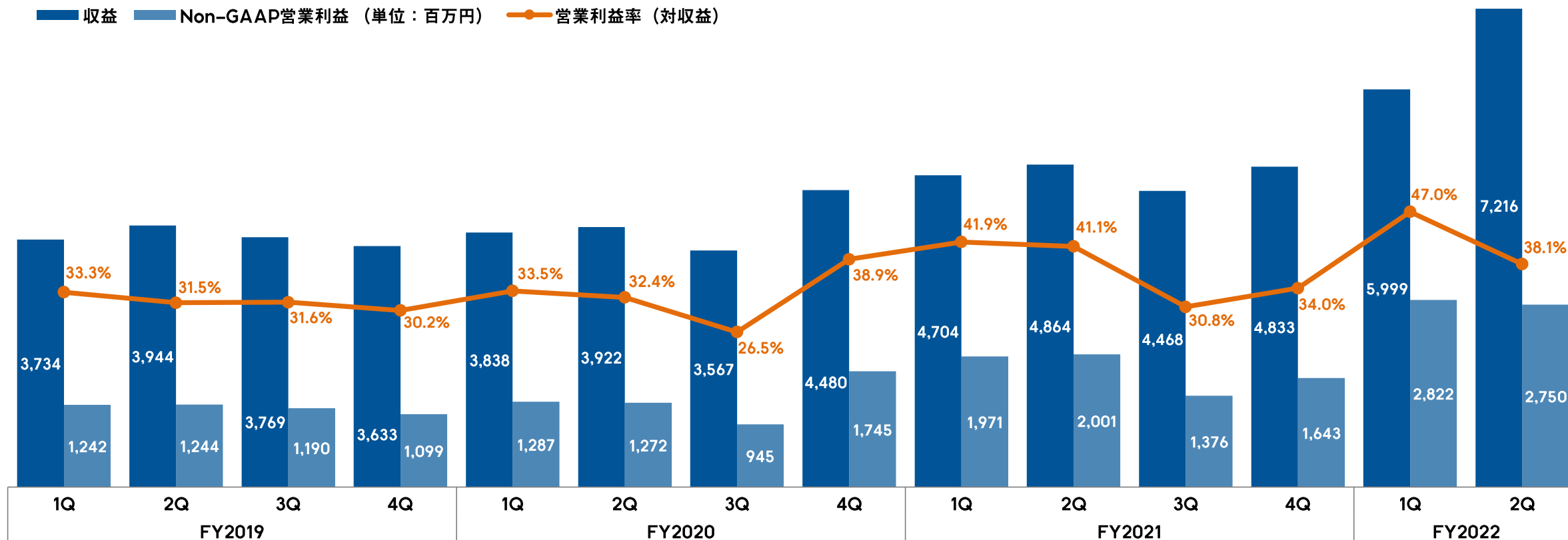
デジタルマーケティング事業

これまでの好調なモメンタムを維持しながらも、
新規連結した2社が加わったことで順調に推移

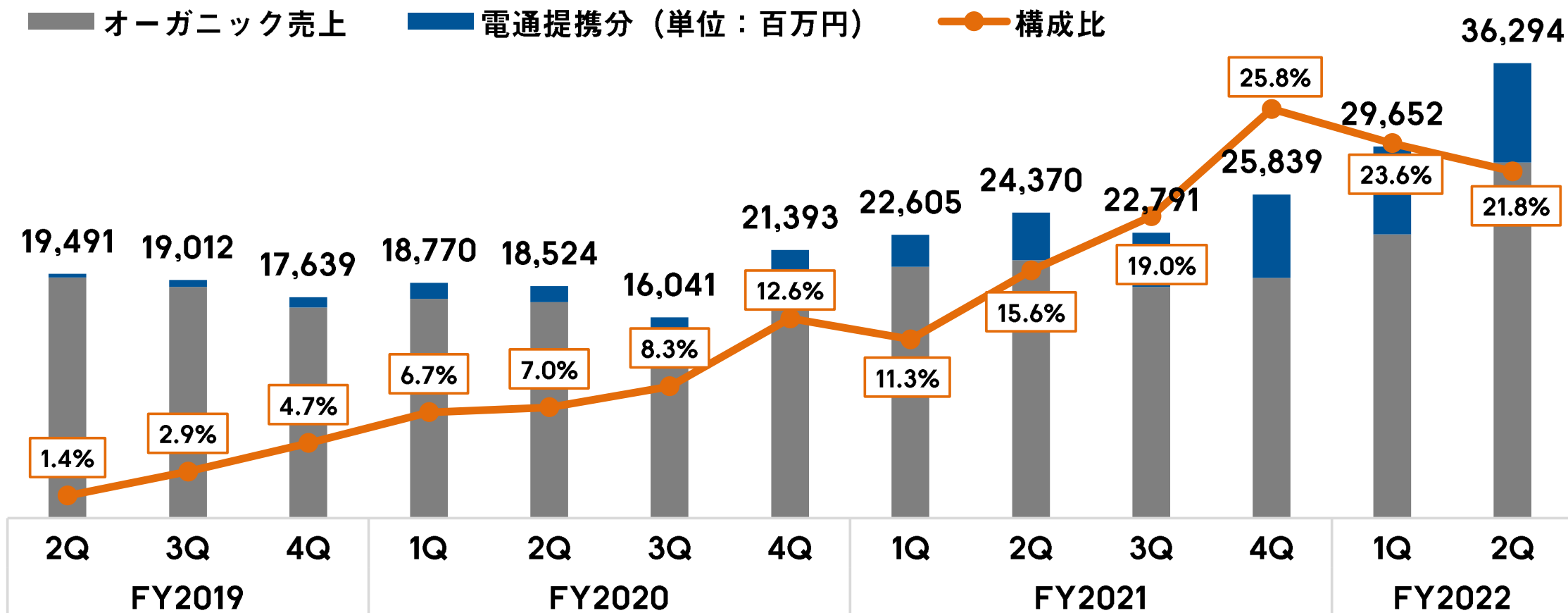
(単位：百万円)	2022年9月期 2Q			2021/9期 2Q	
	金額	比率	前年同期比	金額	比率
収 益	7,216	100.0%	+48.4%	4,864	100.0%
売上総利益	5,902	81.8%	+39.3%	4,237	87.1%
販売管理費	3,161	43.8%	+41.4%	2,235	46.0%
Non-GAAP 営業利益	2,750	38.1%	+37.4%	2,001	41.1%
【参考】売上高	36,294	—	+48.9%	24,370	—

収益、Non-GAAP営業利益ともに順調に推移し、 YoYでは増収増益

■ 収益 ■ Non-GAAP営業利益 (単位: 百万円) ● 営業利益率 (対収益)



提携顧客数、売上とも順調に拡大



04

メディアプラットフォーム事業

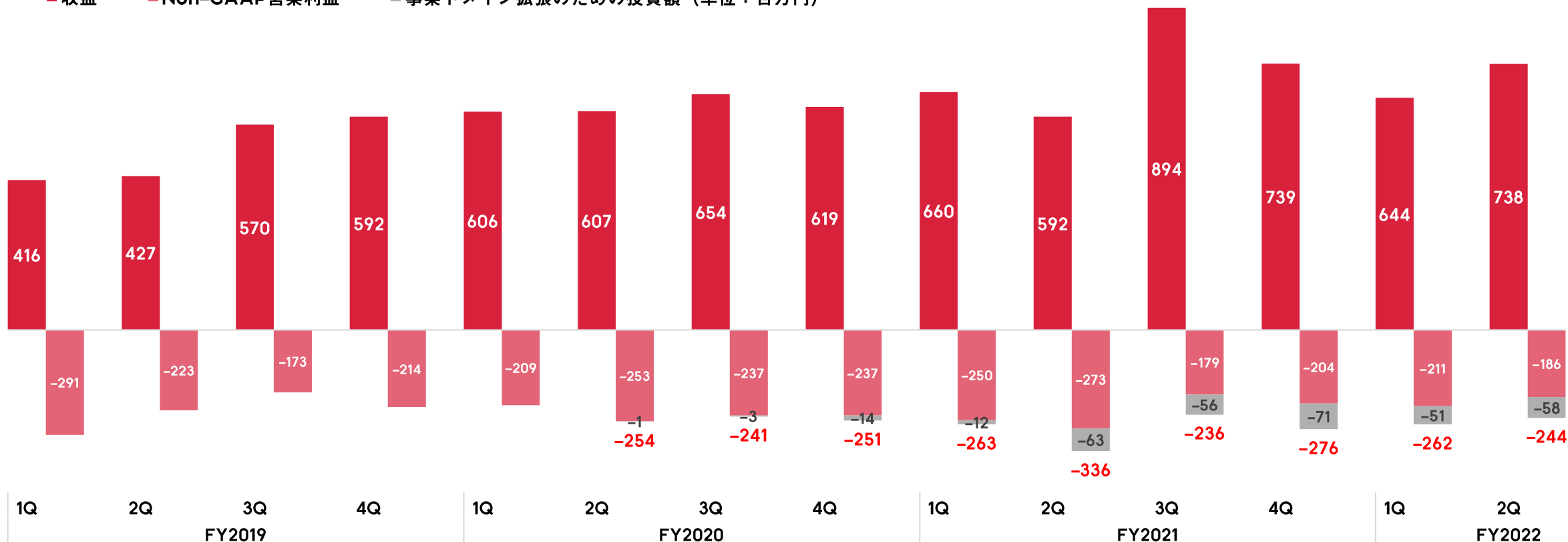
マンガコンテンツ事業のけん引により増収、赤字幅縮小

(単位：百万円)	2022年9月期 2Q			2021/9期 2Q	
	金額	比率	前年同期比	金額	比率
収 益	738	100.0%	+24.6%	592	100.0%
売上総利益	406	55.0%	+49.9%	271	45.7%
販売管理費	650	88.0%	+7.2%	606	102.3%
Non-GAAP 営業利益	-244	—	+92	-336	—
事業ドメイン拡張の ための投資額*	-58	—	+5	-63	—

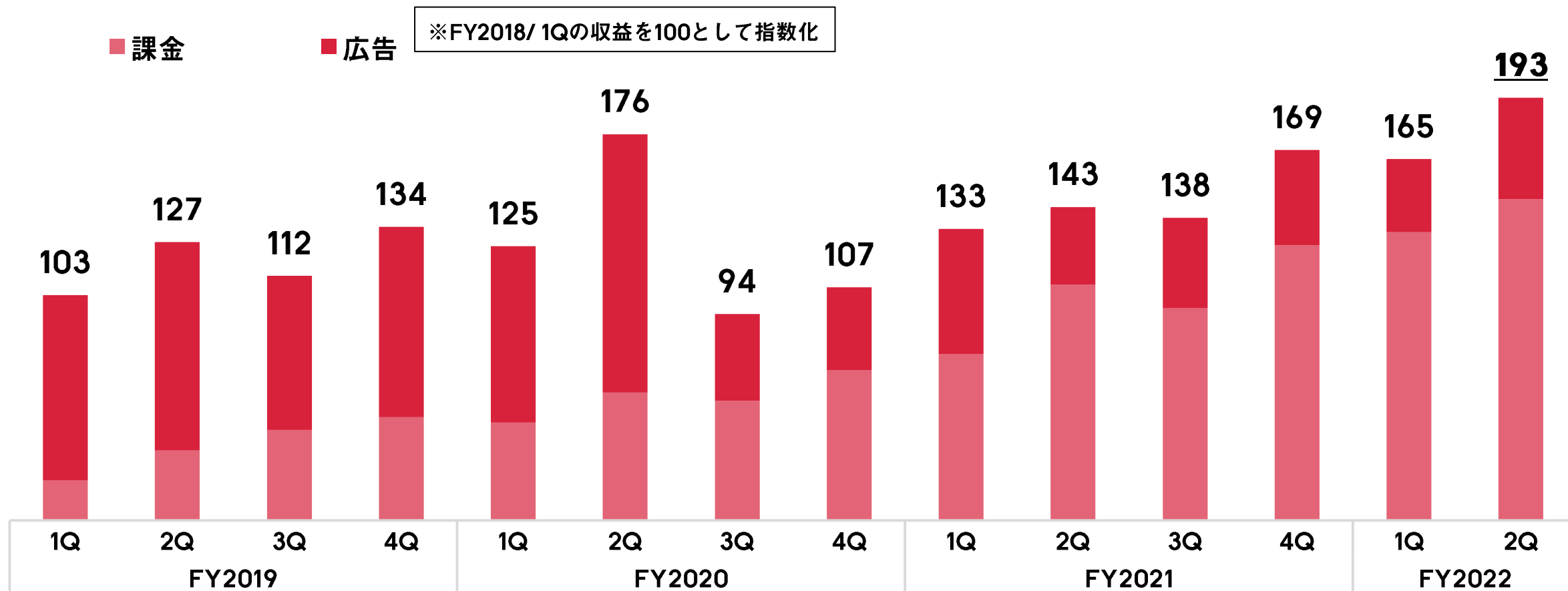
*新たな事業セグメントへの拡張と位置付けている事業群の営業損益合計額

新たな事業ドメイン拡張のための投資額を除いた 既存のメディアプラットフォーム事業は順調に進捗

■ 収益 ■ Non-GAAP営業利益 ■ 事業ドメイン拡張のための投資額 (単位：百万円)



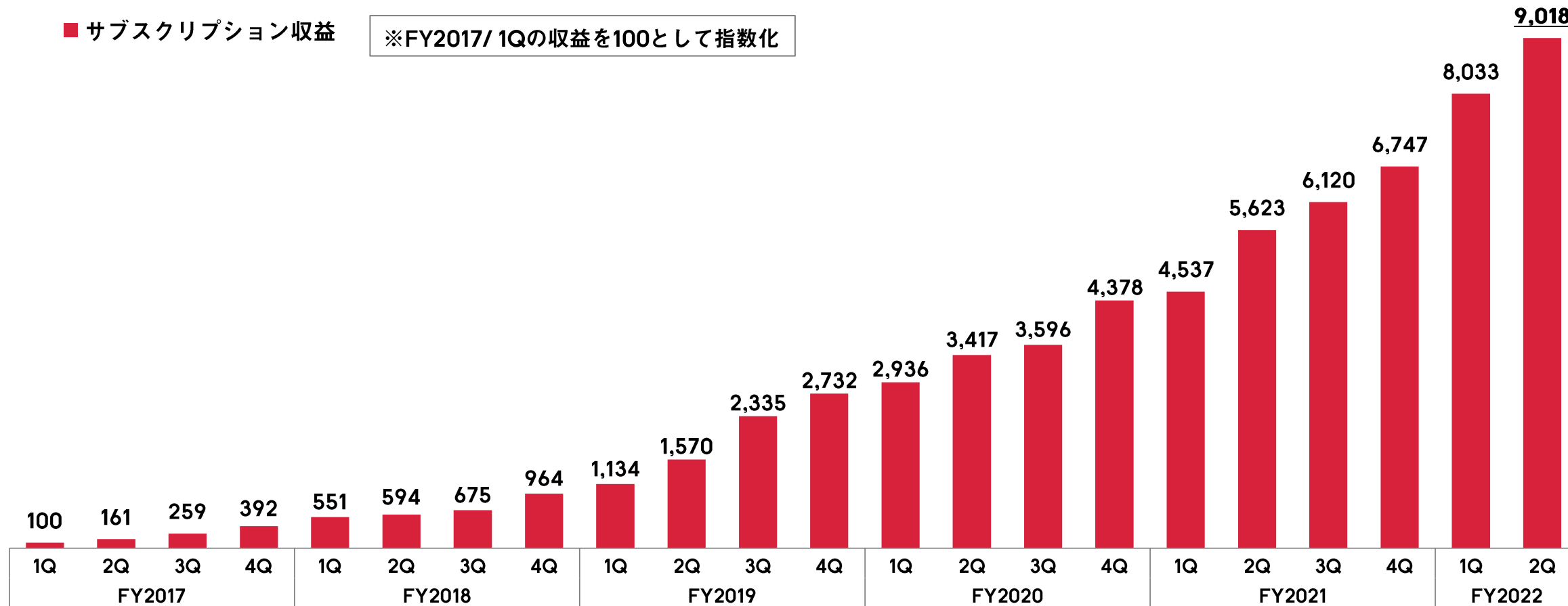
広告収益がアニメ案件の納品により反転、
課金収益は引き続き**安定的に成長**



ユーザ数が順調に増加、前年同期比で約1.6倍に

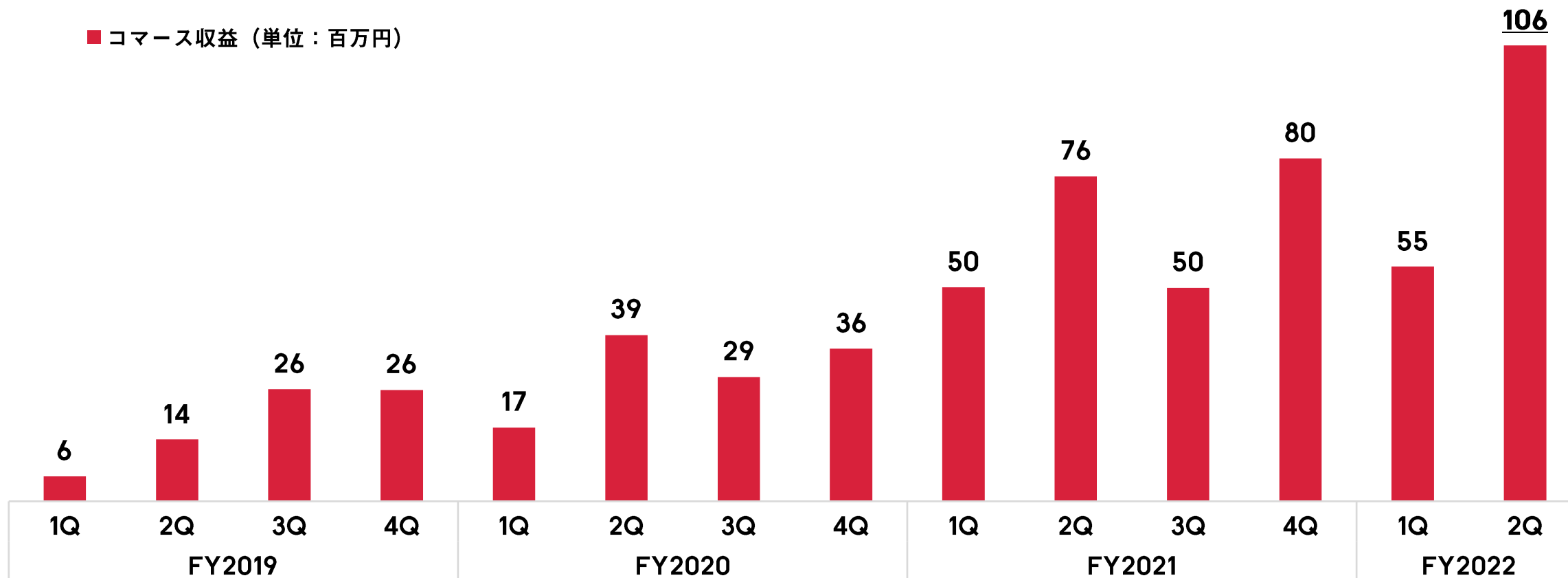
■ サブスクリプション収益

※FY2017/1Qの収益を100として指数化



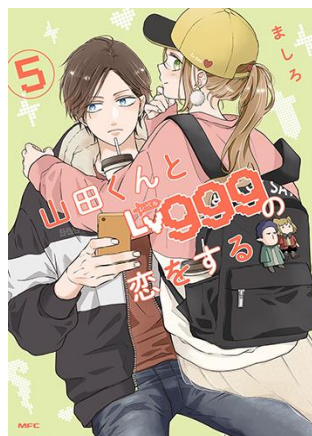
GANMA!人気作品の電子書籍販売、クラウドファンディングが伸長し、コマース収益は増収

■ コマース収益 (単位：百万円)



※コマース収益：電子書籍、クラウドファンディングを合計したコンテンツ販売収益

GANMA!にて連載中の人気作品「山田くんとLv.999の恋をする」が
累計発行部数**100万部***1、アプリ内総PV数**39億回***2を突破



6位



Webマンガ部門

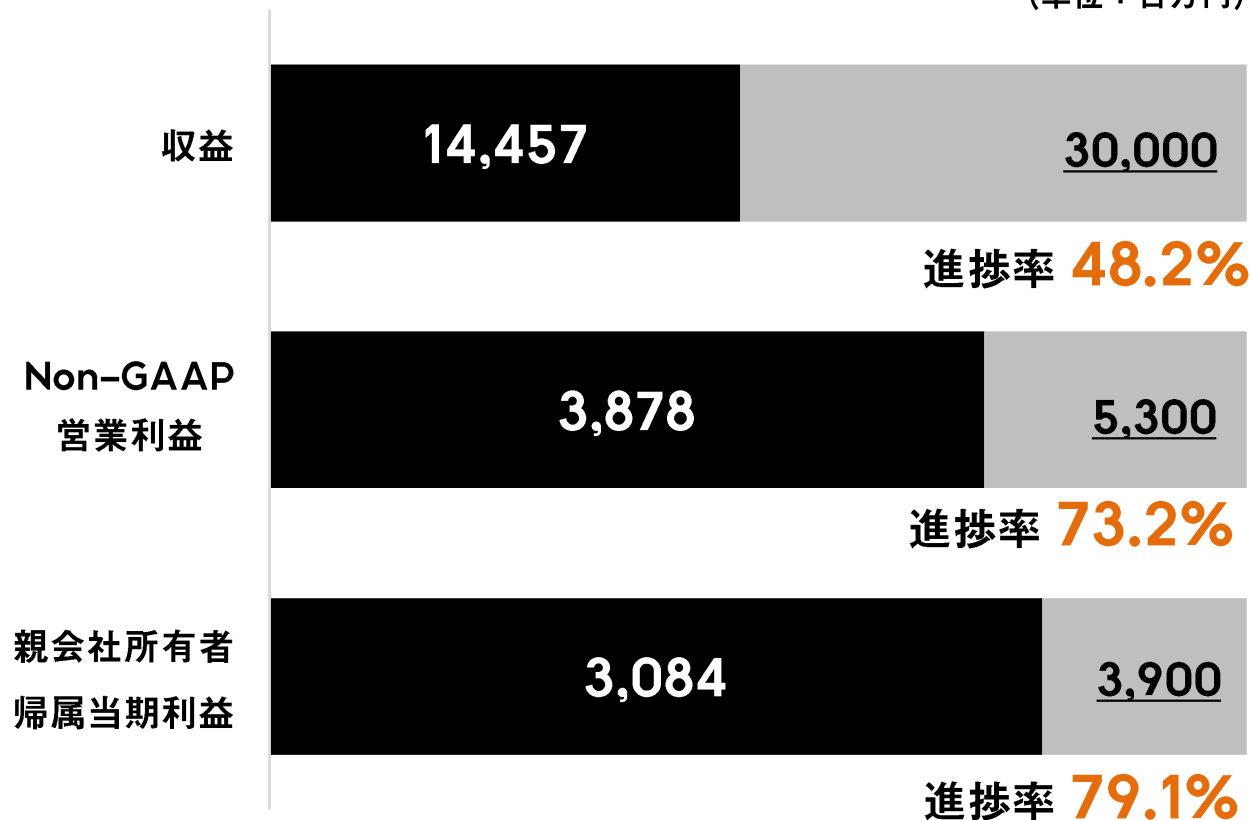
4位

05

業績予想に対する進捗状況

業績予想に対する進捗は良好である一方、外部環境の不確実性を検証するため、業績予想数値は据え置き

（単位：百万円）

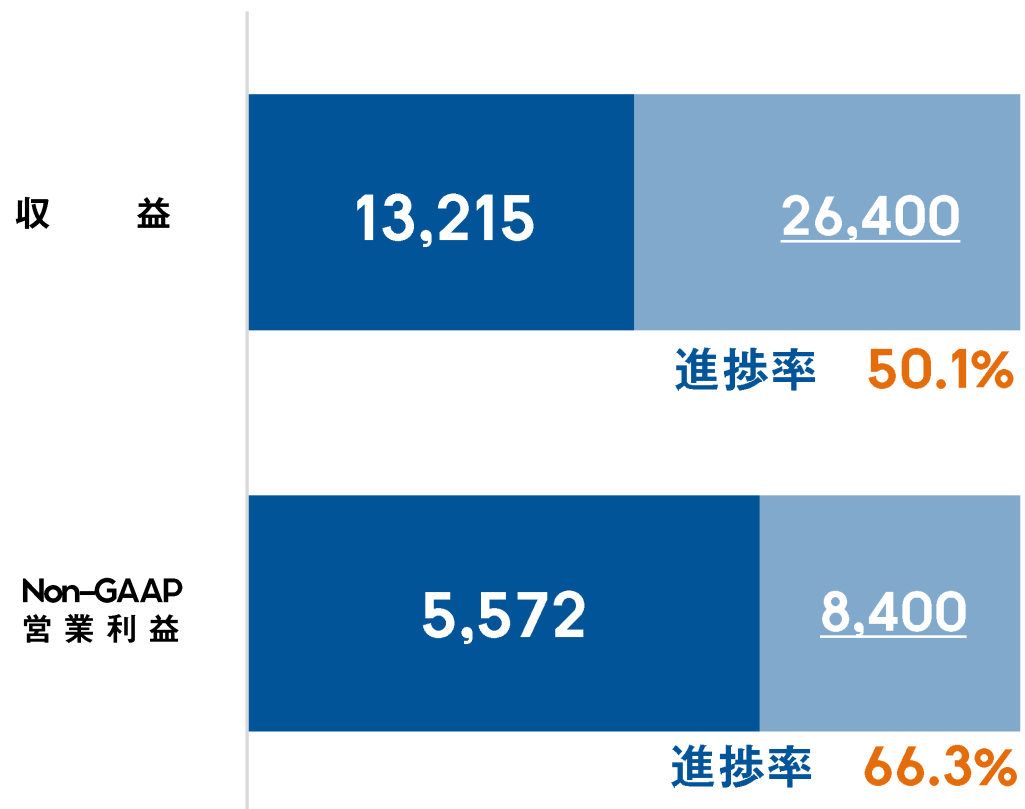


	FY2022 2Q累計	通期予想
EPS	18.57円	20.68円
※参考	FY2022 2Q累計	FY2021 2Q累計
EPS	18.57円	12.49円
親会社所有者 帰属当期利益 (百万円)	3,084	1,580
期中平均株式数 (千株)	166,075	126,453

27 業績予想に対する進捗状況（セグメント別）

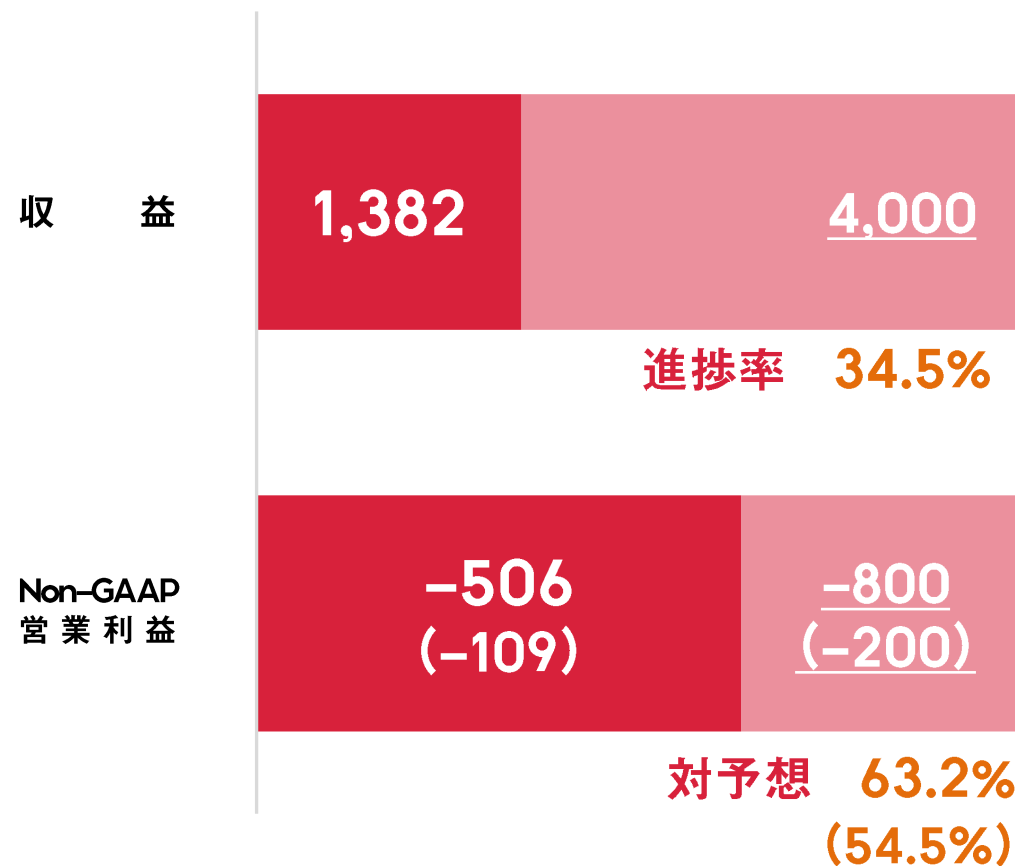
デジタルマーケティング事業

（単位：百万円）



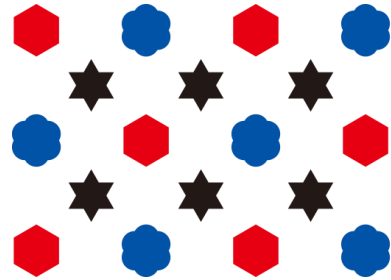
メディアプラットフォーム事業

（単位：百万円）



※ () 内は事業ドメイン拡張のための投資分

本日はありがとうございました



SEPTENI

お問い合わせ先

セプテーニ・ホールディングス 経営企画部IR課

www.septeni-holdings.co.jp

E-mail : ir@septeni-holdings.co.jp

このプレゼンテーション資料に記載された弊社の将来に関する意見や予測及び計画は、2022年5月12日現在の弊社の判断であり、その正確性を保証するものではありません
世界情勢の変動に関わるリスクやその他様々な不確定要因により、実際の業績が記載の予測と大きく異なる可能性があります

06

補足資料

[ミッション]

ひとりひとりの
アントレプレナーシップで
世界を元気に

[ビジョン]

強く偉大な企業をつくる

[社是]

ひねらんかい

Speed

巧遅（こうち）より拙速（せつそく）。私たちは、「速さ」を優先し、トライアル&エラーを繰り返すことで、より高い完成度を目指します。

Stretch

目標は高く。私たちは、高い目標をクリアするためのイノベーションを大切にします。日々の変化の積み重ねが、目覚ましい成長につながります。

Partnership

互いに成長する。私たちは、全員が経営者の目線に立ち、切磋琢磨し、協力することで、より良い企業体を創り上げます。

Fair & Open

わかりやすく、公平に。
私たちは、フェアでオープンな環境、関係を築きます。

Diversity

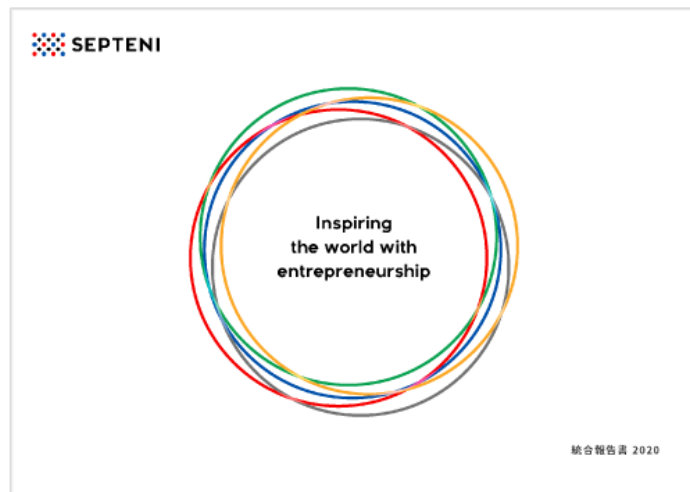
ダイバーシティを競争力に。私たちは、あらゆる人権を尊重し、多様性を認め合い、ひとりひとりの強みが発揮される働き方を実現します。

Passion

情熱を持ち続ける。私たちは、情熱が能力を高め、結果を生み出す持続力になると考えます。自己成長によって企業成長を促し、社会に貢献していきます。

Free & Rule

規律と自由。私たちは、損得より善悪で判断し、関連する法令と法の精神を遵守し、厳しく、楽しく、自らの仕事に熱中します。



統合報告書2020

2020年度版統合報告書を発刊しました
当社グループの中長期での経営方針と事業戦略、
事業活動における価値創造の全体像を公開しております

詳細は当社ウェブサイト (https://www.septeni-holdings.co.jp/ir/library/integrated-report/integratedreport2020_ja.pdf)、
もしくは右のQRコードからご覧ください



セプターニグループ公式note

2019年12月よりグループの公式noteをはじめました
統合報告書や開示資料には載せきれていない、
人やカルチャーにまつわる様々な取り組みを紹介しています

詳細は以下URL (https://note.com/septeni_group)、
もしくは右のQRコードからご覧ください



持続可能な社会及び当社のミッションの実現に向け、 事業を通じた社会課題の解決に貢献する活動を継続

当社の取組み

SDGs

環境

- 印刷用紙の削減
- 積極的なグリーン購入
- 省資源・省エネルギー施策の実施、リサイクルの推進



文化・スポーツ・ エンターテイン メント産業の支援

- トップアスリートの採用。アスリートのプロモーションや競技の振興を支援
- プロサッカーチーム、プロダンスチームの支援
- マンガ家の育成支援



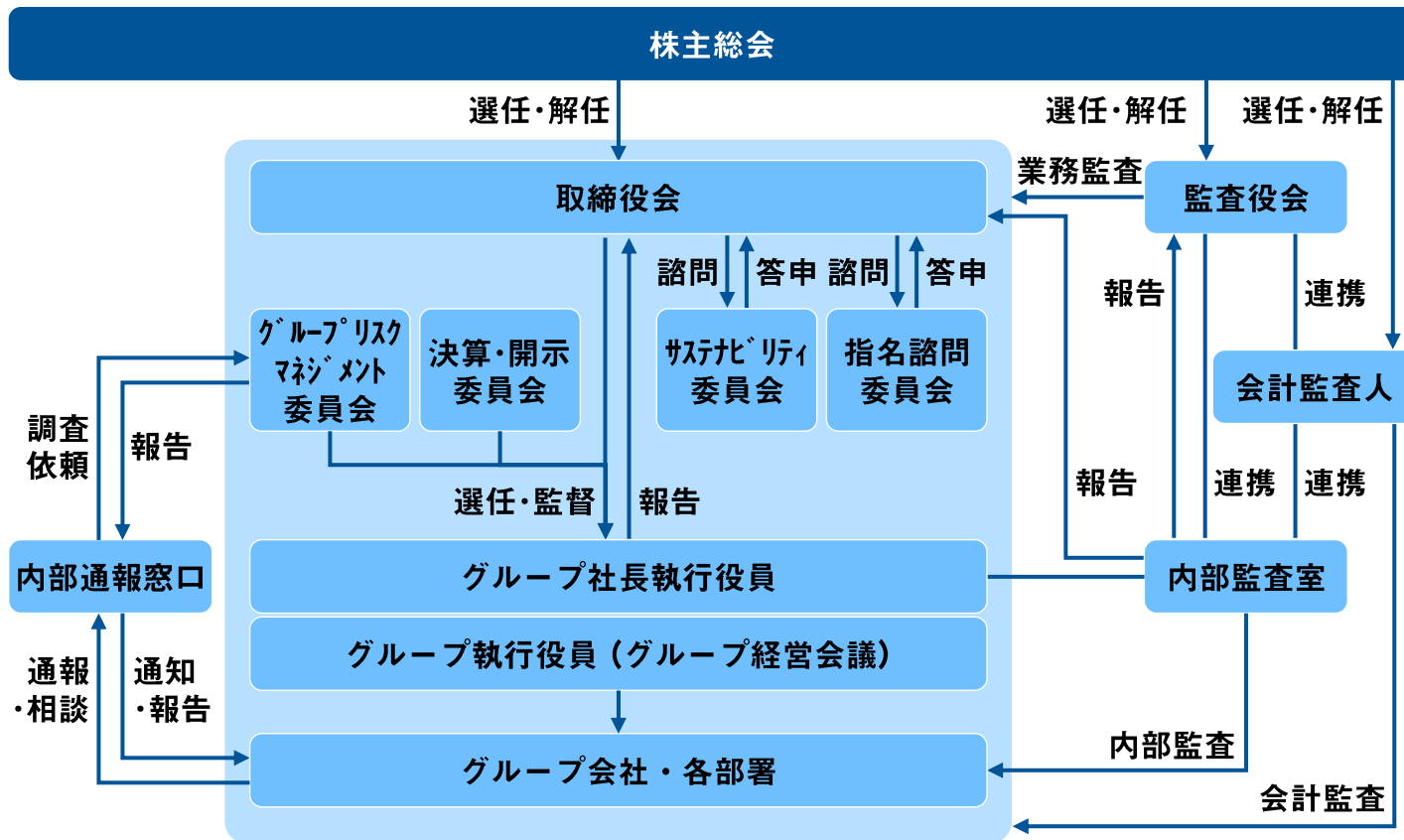
ダイバーシティ & インクルージョン

- 取締役会における女性取締役比率は28.6%
- 女性管理職比率目標を改定：2023年10月までに25%
(前回目標：2020年10月までに17%)
- 育児中の社員に対するサポート、多様な働き方の導入



企業理念・行動規範に基づく行動及び透明公正で効率的な意思決定に加え、法令遵守と企業業績の適切な監督を目的とした体制の整備・運用に注力

コーポレートガバナンス体制図

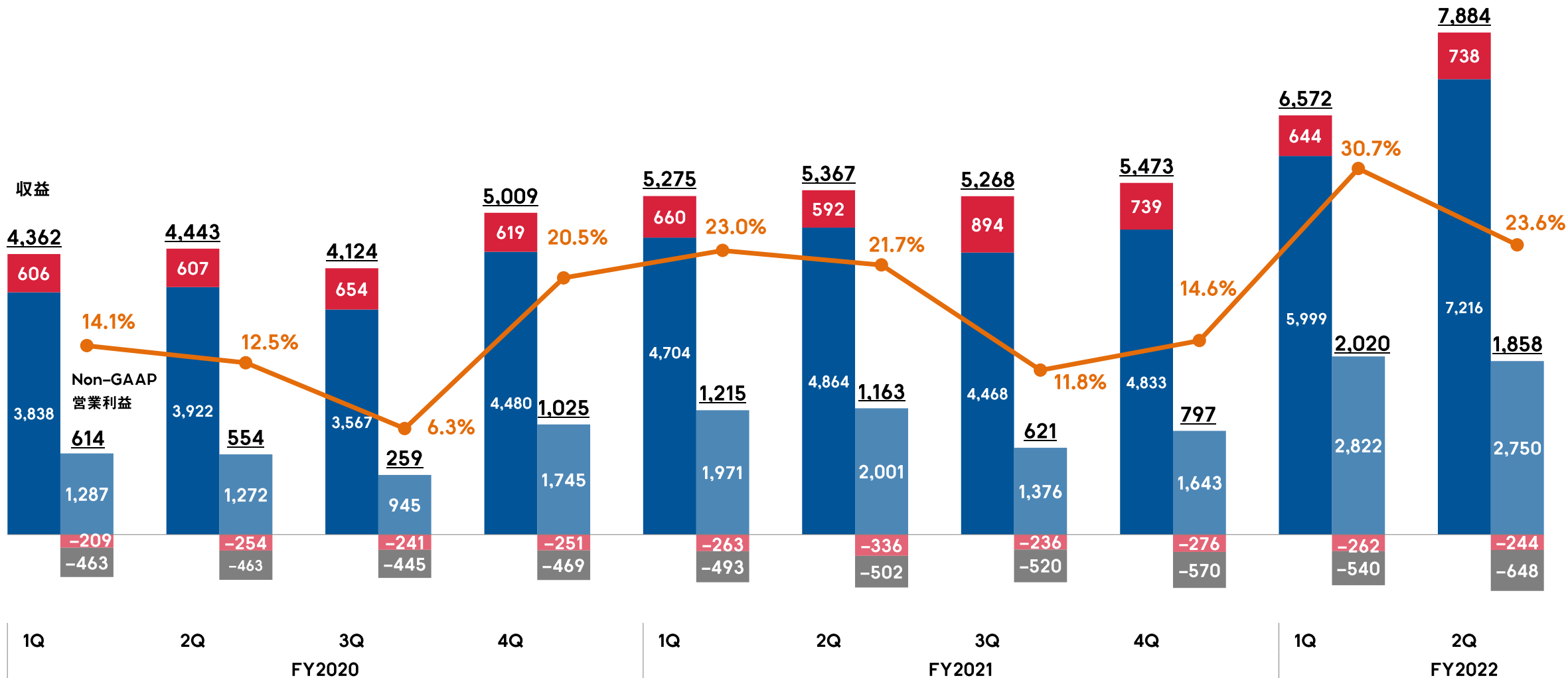


ガバナンス改革の変遷

- 2015年9月期：
社外取締役を指名
- 2016年9月期：
取締役会実効性評価を導入
各種委員会の設置によるチェック機能の強化
買収防衛策の廃止
- 2017年9月期：
役員向け業績連動型株式報酬制度の導入
委任型執行役員制度の導入⇒執行と監督を分離
- 2022年9月期：
サステナビリティ委員会の設置、ESGへの意識強化
取締役の独立性・多様性をさらに強化
(社外比率：71.4%、女性比率：28.6%)

34 連結業績四半期推移 (セグメント別)

■ デジタルマーケティング ■ メディアプラットフォーム ■ 調整額 (全社費用等) (単位: 百万円) ● 営業利益率 (対収益)



※セグメント間収益の消去分の記載を省略しているため、各事業収益の合計と連結収益 (下線付数値) は一致しない

35 デジタルマーケティング事業 四半期推移



(単位：百万円)	FY2020				FY2021				FY2022	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
売上高（取扱高）	18,770	18,524	16,041	21,393	22,605	24,370	22,791	25,839	29,652	36,294
収益	3,838	3,922	3,567	4,480	4,704	4,864	4,468	4,833	5,999	7,216
国内収益	3,468	3,702	3,380	4,293	4,429	4,607	4,182	4,536	5,575	6,923
海外収益	370	220	187	187	275	257	285	297	424	293
海外収益比率	9.6%	5.6%	5.2%	4.2%	5.8%	5.3%	6.4%	6.1%	7.1%	4.1%
収益比率（対売上高）	20.4%	21.2%	22.2%	20.9%	20.8%	20.0%	19.6%	18.7%	20.2%	19.9%
Non-GAAP営業利益	1,287	1,272	945	1,745	1,971	2,001	1,376	1,643	2,822	2,750
Non-GAAP営業利益率 （対収益）	33.5%	32.4%	26.5%	38.9%	41.9%	41.1%	30.8%	34.0%	47.0%	38.1%
ブランド広告取扱高（億円）	15.0	16.9	13.0	18.6	22.9	20.8	23.1	28.1	23.9	24.1
ブランド広告構成比	8.0%	9.1%	8.1%	8.7%	10.1%	8.6%	10.1%	10.9%	8.1%	6.6%
電通グループ協業顧客数	24	35	47	54	57	66	76	80	85	88
電通グループ協業売上比率	6.7%	7.0%	8.3%	12.6%	11.3%	15.6%	19.0%	25.8%	23.6%	21.8%

36 メディアプラットフォーム事業 四半期推移



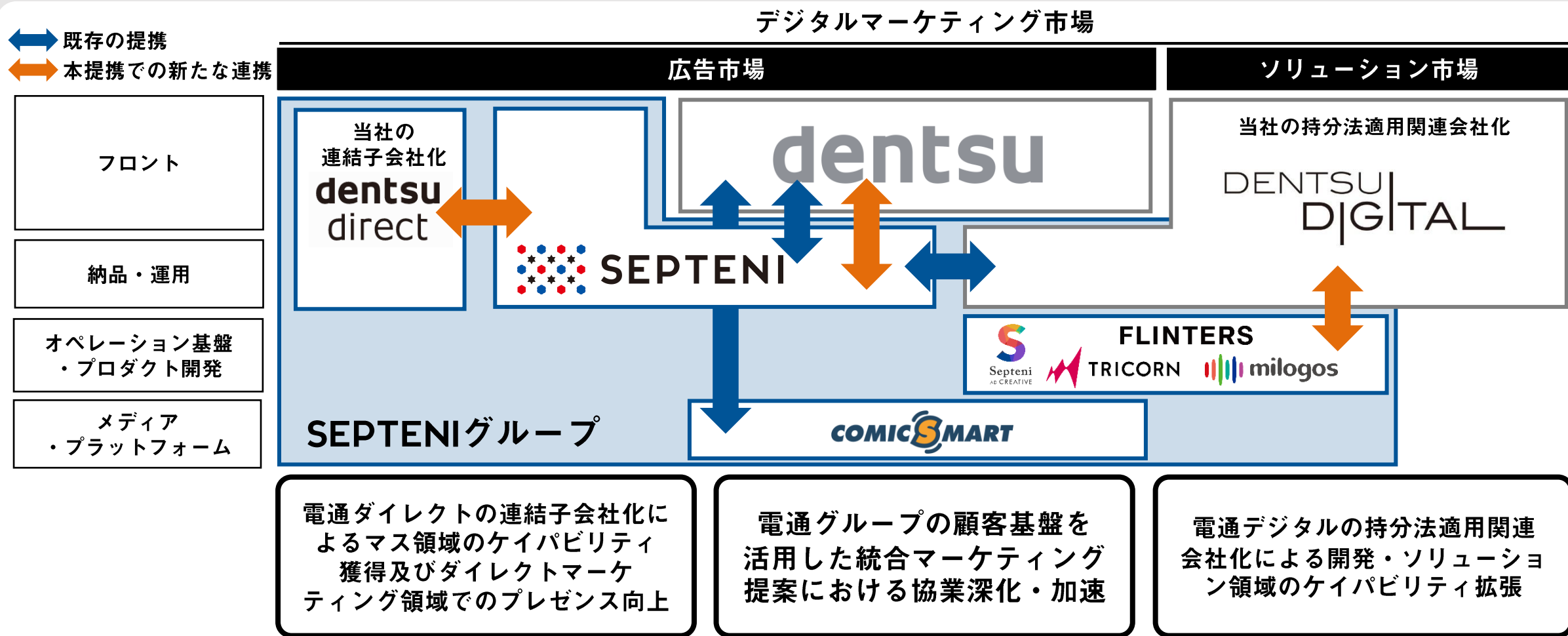
(単位：百万円)	FY2020				FY2021				FY2022	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
マンガコンテンツ 事業収益 (指数) ※1	125	176	94	107	133	143	138	170	166	193
サブスクリプション収益 (指数) ※2	2,936	3,417	3,596	4,378	4,537	5,627	6,120	6,747	8,033	9,018
GANMA! ARPU (円) ※3	51.3	39.8	31.9	29.9	44.0	75.6	67.7	94.1	63.8	65.2
マンガコンテンツ事業 コマース収益	17	39	29	36	50	76	50	80	55	106
事業ドメイン拡張 のための投資額	—	-1	-3	-14	-12	-63	-56	-71	-51	-58

※1 FY2018/1Qの収益を100として指数化

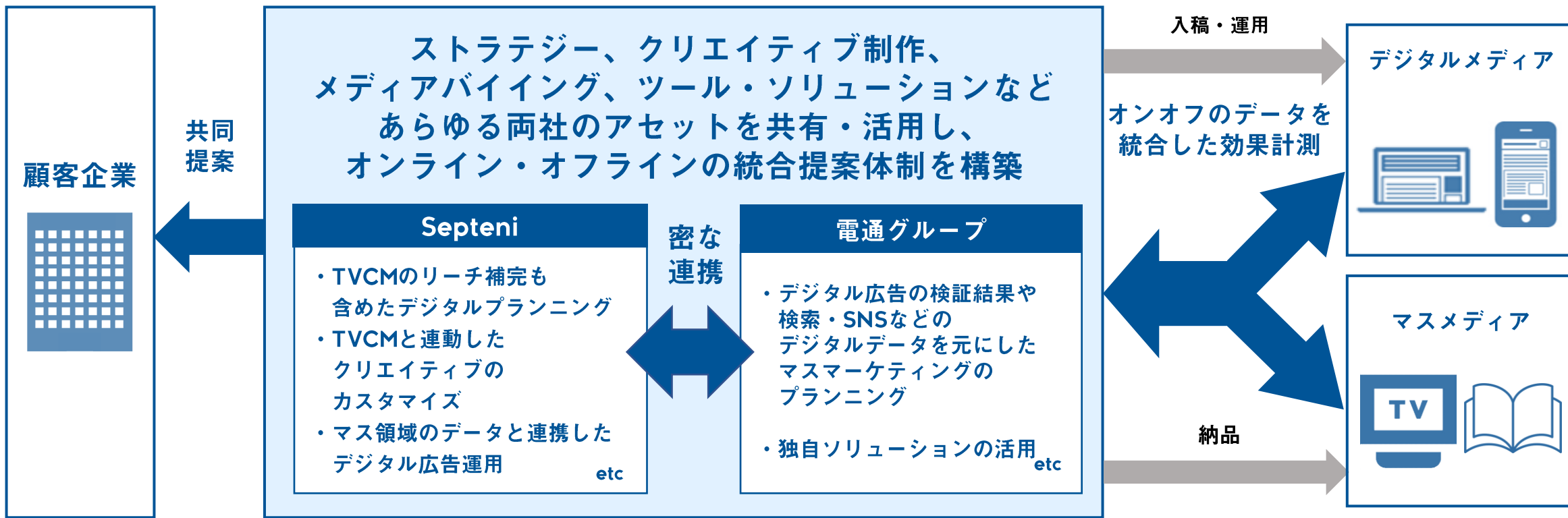
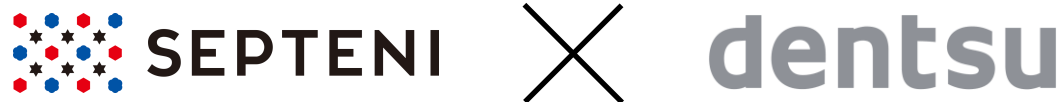
※2 FY2017/1Qの収益を100として指数化

※3 毎Qの最終月の数値を表示

領域・機能の両面において、これまで以上の協業シナジーを見込む

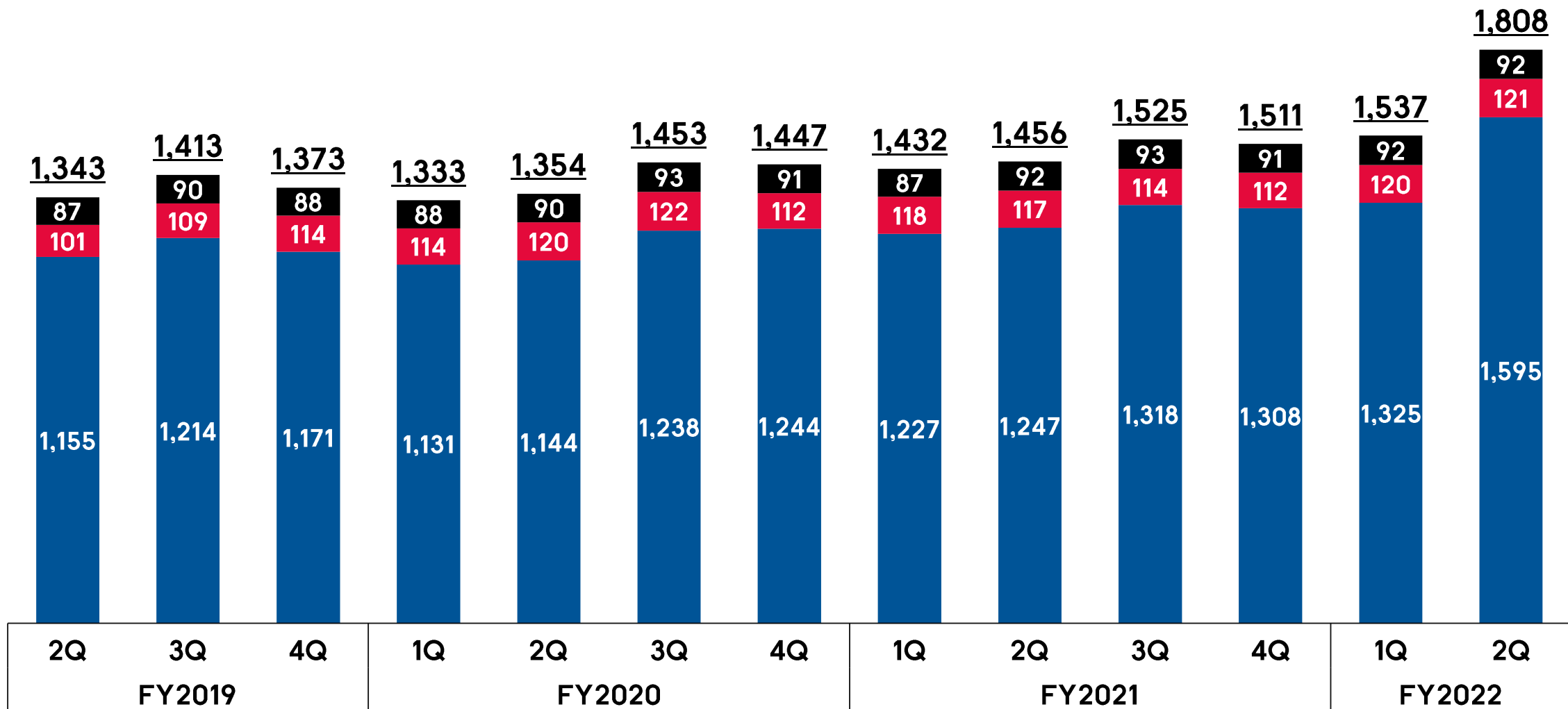


両社の顧客基盤を活用したオンライン・オフライン広告の
統合マーケティング提案（イメージ）



39 連結従業員数推移

■ デジタルマーケティング事業
 ■ メディアプラットフォーム事業
 ■ 持株会社 (単位: 名)



純粋持株会社

セプターニ・ホールディングス

デジタルマーケティング事業

Septeni Japan	デジタルマーケティング支援事業	FLINTERS	データ・ソリューション領域における企画、開発、販売
電通ダイレクト	ダイレクトマーケティング支援事業	FLINTERS BASE	ソフトウェア開発支援、エンジニアのキャリア支援
セプターニ・クロスゲート	アドネットワーク、プラットフォーム事業	トライコーン	CRMサービス事業
Septeni America	北米地域におけるデジタルマーケティング支援事業	ミロゴス	デジタルマーケティング支援事業
Lion Digital Global	東南アジア地域におけるデジタルマーケティング支援事業	JNJ INTERACTIVE	韓国におけるデジタルマーケティング支援事業

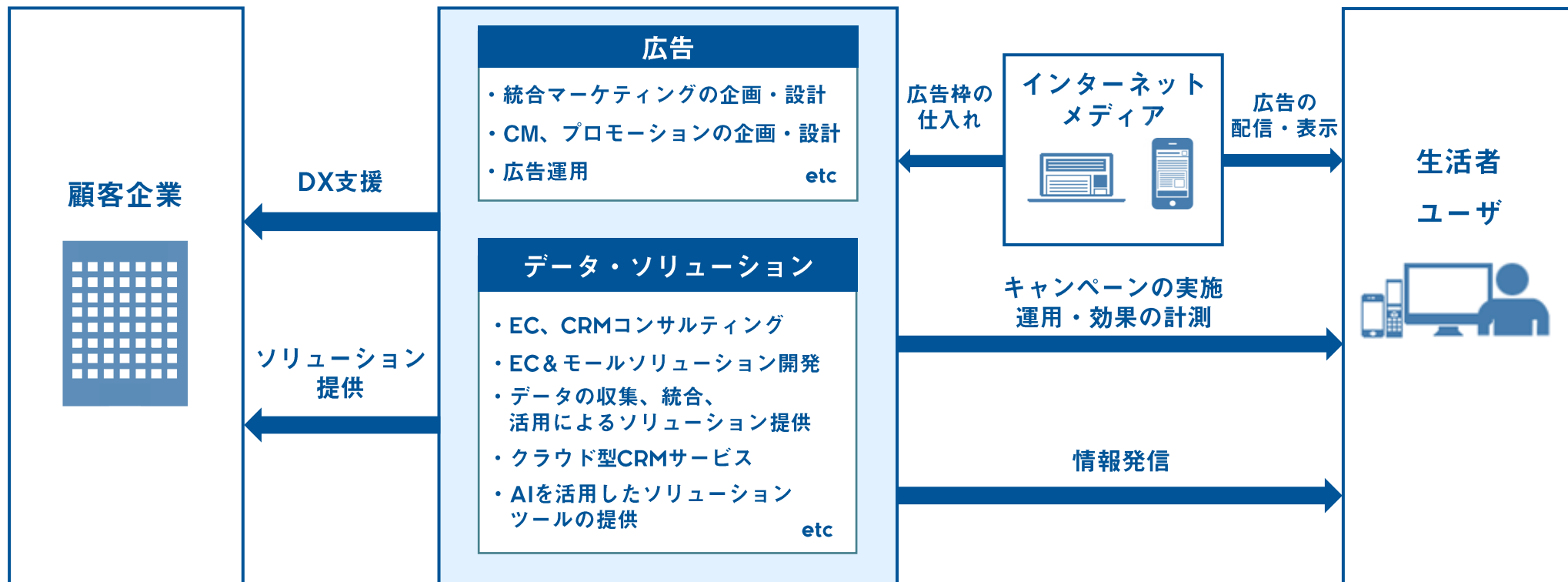
メディアプラットフォーム事業

コミックスマート	マンガコンテンツ事業	gooddo	社会貢献プラットフォーム事業
ビビビット	採用プラットフォーム事業	TowaStela	育児プラットフォーム事業
デライトチューブ	インターネットメディアの企画、制作、運営	新規事業開発	セプターニ・インキュベート

デジタル広告の販売と運用をはじめ、データ、AIを活用したソリューションの提供、電通グループとの提携によるオンライン・オフライン統合によるマーケティング支援等、デジタルマーケティングを中心として、

企業のデジタルトランスフォーメーション (DX) における総合的な支援を行う

デジタルマーケティング事業



「マンガコンテンツ事業」では、**自社IP(知的財産)の企画・開発**を目的にマンガ家の育成・支援を手がけるとともに、専属作家によるオリジナル作品を中心に構成されたマンガアプリ「GANMA!」を**自社メディア**として運営

その他に、社内ベンチャーから生まれた新規事業として、「採用」「社会貢献」「育児」に関するプラットフォーム型の事業等を展開



(単位：百万円)	2022年9月期 2Q末	2021年9月期 期末	増減
流動資産合計	43,672	33,452	+10,220
非流動資産合計*1	45,307	8,560	+36,747*2
資産合計	88,979	42,011	+46,968
流動負債合計	28,041	20,329	+7,712
非流動負債合計	983	3,237	-2,254
負債合計	29,024	23,566	+5,458
資本合計	59,954	18,445	+41,509*3
負債及び資本合計	88,979	42,011	+46,968

*1 新規連結による無形資産の増加額については特定作業中

*2 電通デジタル株式取得による持分法適用関連会社化に伴い、持分法で会計処理されている投資が31,902百万円増加

*3 第三者割当増資と株式交換の実施により資本金が16,303百万円、資本剰余金が21,321百万円増加